

みずほCustomer Desk Report 2020/09/30号(As of 2020/09/29)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	105.36
TKY 9:00AM	105.45	1.1677	123.13	GBP/USD	0.7094
SYD-NY High	105.74	1.1746	124.11		1.2902
SYD-NY Low	105.35	1.1660	123.05		1.2824
NY 5:00 PM	105.69	1.1744	124.09		1.2856
NY DOW	27,452.66	▲ 131.40	日本2年債	-0.150	0.00bp
NASDAQ	11,085.25	▲ 32.28	日本10年債	0.010	▲ 1.00bp
S&P	3,335.47	▲ 16.13	米国2年債	0.126	▲ 0.20bp
日経平均	23,539.10	27.48	米国5年債	0.252	▲ 0.94bp
TOPIX	1,658.10	▲ 3.83	米国10年債	0.650	▲ 0.66bp
シカゴ日経先物	23,500.00	70.00	独10年債	-0.5435	▲ 1.60bp
ロンドンFT	5,897.50	▲ 30.43	英10年債	0.1815	▲ 2.00bp
DAX	12,825.82	▲ 45.05	豪10年債	0.8360	0.40bp
ハンセン指数	23,275.53	▲ 200.52	USDJPY 1M Vol	5.88	▲ 0.13%
上海総合	3,224.36	6.82	USDJPY 3M Vol	8.25	▲ 0.18%
NY金	1,903.20	20.90	USDJPY 6M Vol	7.90	▲ 0.02%
WTI	39.29	▲ 1.31	USDJPY 1M 25RR	-0.88	Yen Call Over
CRB指数	146.760	▲ 1.97	EURJPY 3M Vol	8.24	▲ 0.06%
ドルインデックス	93.89	▲ 0.39	EURJPY 6M Vol	8.20	▲ 0.07%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月29日	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	8月 0.5%	-0.1%
	23:00	米 エンフレンスホード消費者信頼感	9月 101.8	90

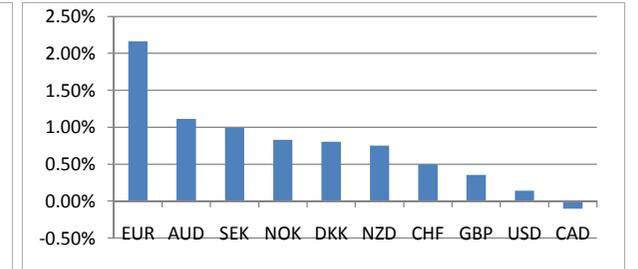
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月30日	10:00	中 製造業PMI	9月 51.3	51
	10:00	中 非製造業PMI	9月 54.7	55.2
	21:15	米 ADP雇用統計	9月 649K	428K
	21:30	米 GDP(年率/前期比)	2Q T -31.7%	-31.7%
	21:30	米 個人消費	2Q T -34.1%	-34.1%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	2Q T -1.0%	-1.0%
	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	8月 3.1%	5.9%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	104.80-106.00	1.1680-1.1780	123.50-124.50

昨日のドル/円も前日に引き続き方向感のない展開。105.45円で東京時間オープン後、月末の実需の売りフロー等により一時105.35円まで下落する場面も見られたが、その後反発してからはクローズまで105円台後半での値動きに終始。本日のドル/円は105円台中盤を中心とした値動きを予想。月末に向けた円転フローは本日で一服し、底堅い値動きも想定されるが、米追加経済対策の難航等を背景に上値の重い展開は依然として継続すると思われる。ただ一方で本日は米大統領候補の議論も予定されており、内容次第でのボラティルな展開も想定しておきたい。

東京	東京時間のドル円は105.45レベルでオープン。午前中はドル売り優勢となり、仲値直後に105.35まで下落した。午後には日経平均株価が反発する中、ドル円は105.64まで上昇し、105.63レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、105.63レベルでオープン。NY時間にバイデン氏とトランプ大統領の討論会を控える中、ドル円は方向感のない展開となり、105.54-74のレンジ内で推移し、結局105.62レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2860レベルでオープン。立ち上がり1.2835まで下落するも、本日から英-EUの通商協議が最終ラウンドに入るにあたりポンドは1.2887まで買い戻される場面も。ただ方向感はなく結局1.2864レベルでNYに渡った。(ロンドン=フリー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	史上初となるトランプ大統領、バイデン大統領候補の討論会を控え、海外市場でドル売りが優勢となる一方、リスク回避の動きが後退したことからクロス円の買いにドル円は下値をサポートされ、一時105.74まで戻し、105.62レベルでNYオープン。朝方は、米7月住宅関連指標が予想を上回ったものの、ドル円の反応は限定的となる。10時に発表された米9月消費者信頼感指数はコロナ感染がピークアウトを迎えたことから前回から大きく上昇し、予想も上回ったものの、リスク志向からドルが売られる展開に105.53まで下押しする。11時のロンドンフィックスに掛けてドル円は再び買いが持ち込まれ105.70まで戻す。午後は本日の初の討論会で何が起るか予想できないとの声がかかる中、今週末発表の米雇用統計は弱い結果になって来月はまたリスク回避の動きが強まるかもとの見方もあるものの、ドル円は狭いレンジでの推移が続き、105.69でクローズした。一方、ユーロドルは、海外市場でドル売りが優勢となったことから1.1715まで戻し、1.1708でNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、ドル売りが続いたことから、ユーロドルは1.1744まで戻す。正午前になり、ドイツが「EU予算と復興基金は遅れかねない状況だ」との見解を示したことからユーロ売りが持ち込まれ、1.1710まで下押しする。午後は討論会を控え再びドル売りが持ち込まれたことから、ユーロドルは1.1746まで戻し、1.1744レベルでクローズした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・松本 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	松本	大谷	大庭	逸見	木村	
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	
										ブル 7
										ベア 14